

特定非営利活動法人イコールネット仙台
代表理事 宗片恵美子

防災・災害復興に関する団体の取り組み

1. 災害時における女性のニーズ調査の実施（2008年）

対 象：仙台市内居住の女性（1,111人）

背 景：宮城県沖地震の発生確率

阪神淡路大震災時の女性たちの困難

- ・災害時に女性たちが抱える心配や不安が明らかに
- ・「女性の視点からみる防災・災害復興における提言」

2. 東日本大震災発生以降の取り組み（被災女性に対する支援）

（1）避難所支援

- ①お見舞い訪問・・・仙台市内 宮城県内（東松島市 気仙沼市 登米市 栗原市）
- ②洗濯代行ボランティア（せんだい男女共同参画財団に協力）

*避難所における課題

・運営面 ・設備面 ・物資面

（2）仮設住宅及び地域での取り組み

サロン活動（自立に向けて・心の回復に向けて）

（3）東日本大震災に伴う「震災と女性」に関する調査

①アンケート調査

実施時期：平成23年9月・10月

対象：宮城県内居住の女性1,512人（仙台市居住1,013人）

②聞き取り調査

実施時期：平成24年3月～5月

対象：宮城県内居住の女性39人

◎東日本大震災の発生に伴い、男女共同参画に関する課題が顕著に表れた

3. 今後に向けて

- （1）東日本大震災を男女共同参画の視点で総括
- （2）防災・災害復興に関する意思決定の場への女性の参画の推進
- （3）地域防災と男女共同参画